



2019年2月13日

各 位

会 社 名 株式会社エラン
代表者名 代表取締役社長 櫻井 英治
(コード：6099 東証第一部)
問合せ先 取締役 原 秀雄
(TEL. 0263-29-2684)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2019年2月13日開催の取締役会において、以下のとおり、2018年12月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

| | 決定額 | 直近の配当予想 (2018年8月10日) | 前期実績 (2017年12月期) |
|----------|-------------|-------------------------|---------------------|
| 基準日 | 2018年12月31日 | 同左 | 2017年12月31日 |
| 1株当たり配当金 | 14円 | 12円 | 8円 |
| 配当金の総額 | 212百万円 | - | 119百万円 |
| 効力発生日 | 2019年3月25日 | - | 2018年3月26日 |
| 配当原資 | 利益剰余金 | - | 利益剰余金 |

(ご参考) 年間配当の内訳

| 基準日 | 1株当たり配当金 (円) | | | | |
|---------------------|--------------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| 当期実績 | - | 0.00 | - | 14.00 | 14.00 |
| 前期実績 (2017年12月期) | - | 0.00 | - | 8.00 | 8.00 |

2. 理由

当社は、株主に対する適正な利益還元を経営の重要課題と認識しており、内部留保の状況、各事業年度における利益水準、次期以降の業績及び資金需要に関する見通し等を総合的に勘案した上で、株主への利益配当を実施していく方針としております。

2018年12月期の業績動向が堅調であることに加え、株主の皆様に対する利益還元をより積極的に行うために期末の普通配当を直近の配当予想(2018年8月10日公表の修正予想)より2円増加させ、1株当たり14円00銭とすることといたしました。

以 上